



障がい者YYくらぶの社会貢献 ごみのない地球を目指して

YYくらぶは、創設以来、年間とおして、毎週遠賀川河川敷の清掃を行っています。3年前からは、日曜日も含めた週2回、啓発を兼ねて行っています。



近頃は、県道沿いにコーヒーなどの飲み捨てのカップなど車から投げ捨てたようなごみが多くなりました。最悪なのは、ごみ集めをした翌日に、ごみが捨てられていることです。「車からの投げ捨て禁止」の看板を立てて欲しいと思う気持ちでいっぱいです。

7月は毎年欠かさず「親子のごみ集

め」と称し、花火大会後の大量のごみ集めと清掃を行いました。

今年も芦屋の夜空は花火できれいに輝きましたが、翌朝はペットボトルや紙コップなどのごみでいっぱいです。ごみ集めをやってもやってもまた汚れてしまいますが、町をきれいにするという気持ちと海にごみを流さない！という強い気持ちで、これからもごみのない地球を目指して頑張ります。

NPO法人障がい者YYくらぶ

利用者の作品と施設等の作品展 「介護とあなたを繋ぐ」

認知症や介護を受けるようになる。「何もできない。何もわからない」と思われがちですが、できることはたくさんあります。そのため、認知症家族の会では「作品展」とおし、認知症や介護に対する正しい理解を広めるとともに町内の介護事業所などの活動紹介を行います。



今年も作品展の他に「あしやおレンジマルシェ」を同時開催します。産直野菜やパンにスイーツ、色とりどりの雑貨やアクセサリー、小物が並びます。他にはアロマやネイルのお店、体験コーナーなどもあります。認知症や介護

に興味のある人もない人も気軽に来てください。

- ▽とき 11月9日(土)・午前10時～午後3時
- ▽ところ 町民会館1階
- ▽内容 作品展、介護相談、キルト工作・ストレッチ体験、福祉用具展示、マルシェなど32ブース出店予定
- ▽入場料 無料
- ▽問い合わせ 認知症家族の会あしや担当萩原(☎223・5048)

指名手配被疑者の摘発にご協力をお願いします

警察では、11月中、全国警察の総力を挙げて、指名手配被疑者の早期摘発に取り組んでいます。指名手配被疑者の早期摘発には、皆さんの協力が必要です。「ポスターの犯人によく似た人物を見かけた」など、わずかな情報でもよいので警察に通報してください。

▽問い合わせ 折尾警察署(☎691・0110)

2025年版福岡県民手帳が発売されます

福岡県民手帳は、県内の市町村の概要や、県内にあるさまざまな相談窓口、主な施設の情報、統計データなど、情報満載の手帳です。

10月25日(金)から発売されます。詳しく

は福岡県のホームページを見てください。
※今年度から芦屋町役場での販売は行いません。

福岡県民手帳
県ホームページ

- ▽価格 990円(税込)
- ▽問い合わせ 株式会社日本能率協会 マネジメントセンター(☎603) 6362・4555)

まだ働きたい！また働きたい！ 就職希望の高齢者と求人企業を募集

福岡県高齢者能力活用センターでは、まだ働きたい！また働きたい！という意欲を持ったおおむね60歳以上の人を、就業条件の合う企業に派遣・職業紹介しています。皆さんの長年の職業経験を通じて得られた知識や技能を派遣先企業で生かしてみませんか。

同センターには職種経験・人生経験豊富で、総合的判斷力に優れている高齢者が登録されています。経験豊かなベテランや繁忙期の人材を探している企業の方へ、幅広い分野で即戦力となる高齢者の能力を活用してみませんか。

▽問い合わせ 公益社団法人福岡県高齢者能力活用センター はつ・らつ・コミュニティ北九州(北九州高齢者能力活用協議会)(☎881・6699)



芦屋町図書館
 (☎223-3677)
 開館時間
 午前10時～午後6時



芦屋町図書館
 ホームページ
 ※資料検索や
 予約などが
 できます。

11月

定例おはなし会

とき 出演・催し
 6日(火) 赤ちゃんおはなし会たち
 10日(日) にじの会
 24日(日) にじの会
 ※時間はいずれも午前11時から
 ▷ところ おはなしのへや

「わたしの漢字」大募集!

今年を振り返って、印象に残った出来事などを漢字1文字で表す、「わたしの漢字」を募集します。応募作品は図書館前に貼り出します。
 ▷とき 11月29日(土)～12月28日(日)
 ※用紙は図書館カウンターで配布します。

■休館日 5日(火)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、28日(木)

おいでよ! 秋の図書館まつり

図書館では、読書週間に合わせて10月26日(土)～11月10日(日)に「秋の図書館まつり」を開催します。小中学生の「おすすめの本」や町内園児の「おはなしの絵」の展示、ブックリサイクル、よむにゃんからのミッションをクリアする「シールdeポン」など楽しい催しがいっぱいです。

冬の特別おはなし会へいこう!

冬をテーマにした特別おはなし会を開催します。家族や友だちと楽しいひと時を過ごしてください。
 ▷とき 12月8日(日)・午前10時45分～正午
 ▷ところ 中央公民館2階
 ▷定員 50人(事前申し込み先着順)
 ▷申し込み 11月1日(土)から、図書館カウンターまたは電話で受け付けます。
 ※定員に満たない場合は当日参加ができます。
 ▷出演者 図書館ボランティアの皆さん(にじの会、めるへん、おはなしトントン、お話しポケットほか)

新着図書



よむよむかたる
 朝倉 かすみ 著

注目の一冊

店長の安田松生は、28歳。昨年叔母の美智留から「喫茶シトロン」の運営を引き継いだ。その「引き継ぎ」には、月に一度の読書会を行う超高齢読書サークルのお世話も含まれる。安田は店長の責務として世話係だけをするつもりだったが、この会の一員となる。

【一般書】

浅草寺子屋よろず <small>ごよみ</small> 曆	砂原 浩太郎	著
スメラミシン	小川 哲	著
荒地の種	江上 剛	著
さやかの寿司	森沢 明夫	著

【児童書】

不機嫌な青春	壁井 ユカコ	作
くらくらのブックカフェ	廣嶋 玲子	他
バットマンション	北川 佳奈	作
ぼくのカキだよ!	市川 里美	作
おちば	おーなり 由子	作

俳句・短歌

● 浜木綿俳句会

森を出て橋の袂の葛の花

池田千恵子

秋彼岸江戸の商家の箱提灯

吉住 利枝

つくつくし古墳の頭上を練習機

野口加津美

木の実落つ古墳の裾の風の道

池田 幸利

● 芦屋俳句クラブ

幾久しめでる世であれけふの月

田尾三千枝

秋うらら世界遺産は稼働中

縄田 恵子

表札は未だ妣の名小鳥来る

仲山クニ子

つくつくや筑前芦屋に構口

桐山 美枝

● 水荳短歌会

スーパールの棚より米の姿消え

値上がりしたる新米並びぬ

菜園のなすの葉陰に一センチほどの

カマキリの小さき鎌ふる

後藤 征子

亡き父母の古里流るる用水路

テレビに識りぬ世界農業遺産と

娘と孫が「ゴキブリ出た!」と騒ぎおり

麻生 清子

我はゴキブリジェットを噴射す

宮崎佐代子